

日本教材学会東海・近畿・北陸支部
平成29年度総会・研究会

平成30年3月24日（土）午後1時～午後4時50分
中部大学名古屋キャンパス（名古屋市中区千代田5-14-22）

テーマ：持続可能な開発のための教育（ESD）と教材

内 容

- | | |
|-------|----------------------|
| 12:30 | 受付開始 |
| 13:00 | 総会開催（年次の報告と計画） |
| 13:10 | 研究会開会（研究会テーマの説明） |
| 13:15 | 基調講演（日本教材学会会長 清水厚實氏） |
| 13:30 | シンポジウム ～ESDと教材～ |
| 14:30 | 休憩 |
| 14:45 | 自由研究発表 教材に係わる研究の発表 |
| 16:45 | まとめ・閉会の辞 |
| 16:50 | 閉会 |

シンポジウムと自由研究発表の内容

(敬称略)

○シンポジウム～ESDと教材～(13:30～14:30)

- 講演1 佐藤 洋一(愛知教育大学)
『探究・ESDにつなげる国語科教材論』
- 講演2 竹井 史(愛知教育大学)
『自然材による教材開発—図画工作科におけるESDを考える—』
- 司会 宮川 秀俊(中部大学現代教育学部)

休憩(14:30～14:45)

○自由研究発表(14:45～16:45)(敬称略)

前半(司会:磯部 尊征(愛知教育大学))

- 発表1 体育科 鈴木 一成(愛知教育大学)
身体表現「The World is Blueレジ袋くらいなら～To Save the Sea～」
の教材的価値
- 発表2 体育科 畑野 裕子(神戸親和女子大学)
表現学習におけるDVD教材鑑賞による学習者の理解に関する一考察—
「YOSAKOI ソーラン」を対象として—
- 発表3 保育・幼児教育 塚本 敏浩(名古屋経済大学)
幼稚園・保育所における壁面構成に関する調査報告
- 発表4 日本語教育 連 孟琪, 宮川 秀俊(中部大学)
多文化共生のための教材の理念と実践に関する研究—保育・幼児教育の日本
語教材について—

後半(司会:畑野 裕子(神戸親和女子大学))

- 発表5 神谷 晴香(愛知教育大学教職大学院)
高校における“探究”科目と資質・能力の育成—「日本史探究」(高校3年),
ルーブリック開発から—
- 発表6 青木 一起(名古屋市立大宝小学校)
総合的な学習・ESDをマネジメントした試行的単元—国語科教材・学習を
中核に他教科との構造的系統的連携を図る—
- 発表7 佐藤 洋一(愛知教育大学教職大学院)
国語科を学ぶ価値(見方・考え方)をいかにカリキュラム・マネジメント—
新設「我が国の言語文化に関する事項」(古典学習)を例に—
- 発表8 河浦 友裕(一宮市立今伊勢小学校), 他4名
ブロック式プログラミングロボ教材の活用と効果